

# 社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第25号 平成31年4月15日 発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/> 発行責任者 市川 宏

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 検索

## 学区老連平成30年度最後の行事

**薬の治療は内科医、外科医は手術治療**

**薬は几帳面に飲んで医者に報告が大事、患者の力次第！！**

**手術は幹部摘出で医者任せの治療で医者の腕次第！！**

平成31年3月15日（金）学区集会所において、午前10時から「薬の話」について、学区老連と大河公民館共催の研修講演を開催しました。講師にNPO法人「健康サロン代表理事水内義明先生」を招いて、老人クラブ会員約80人位が、熱心にパワーポイント



の画面やお話を聞きました。印象に残ったのは、薬は内科の先生が患者の様子をみて処方し、何日か様子を見ながら色々の変化を総合して治療をします。よって、勝手な自分の判断で飲んだり飲まなかったりすると、医者判断に支障をきたし、治り難しくなります。一方、外科医は患部を検査で発見し、その部位を切り取る作業、即ち手術という手段で治す方法です。以上が現在の西洋医学の実体ですから、内科は医者と患者の連携で、外科は医者の力量です。また、最近では漢方や針・灸の東洋医学が併合され始めているようで、最近大学病院などが研究をはじめ、既に保険適用のものもあるそうです。



## 恒例のニュースポーツ大会

平成31年3月24日（日）第8回「皆実学区ニュースポーツ大会」が、皆実小学校体育館で行われました。各単位老人クラブの役員が、8時30分から準備を始めて、定刻9時30分に開会式を行いました。準備体操の後クロリティコート2面とフロアカーリングコート2面で大会を開始しました。各町老人クラブから2～3チームが出場していました。クロリティチームが15チーム、フロアカーリングチームが14チームが賑やかな応援の中で、熱戦を繰り広げました。足腰の痛みを忘れての頑張りです。ニュースポーツといっても既に10年近く経験してい



るので様子は分かっているので観客席もやかましいものでした。結局、クロリティチームの結果は寿楽会Bチーム（皆実1丁目）が優勝、皆笑クラブAチーム（皆実2・3丁目）が準優勝。フロアカーリングチームは、優勝梅組A（皆実5丁目）、準優勝ニコニコクラブB（皆実1丁目）でした。最後に全員が参加賞をもって片付けて閉会しました。



## 学区青少協も平成30年度最後の行事

### 学区住民交流会 「みなみフェスタ」を実施！！

#### 個人、団体競技に家族ぐるみで競う

平成年度最後になりましたが、平成31年3月23日（土）学区青少年育成連絡協議会では、昨年同様「みなみフェスタ（地域交流会）」を盛大に実施いたしました。今年は皆実保育園の卒園式と重なり、開始時間を10時30分に変更し、皆実小学校体育館で行いました。8時30分に役員が集合し準備をしました。開会式前に児童館のフラダンスチームのリハーサルを行い、来賓が遅れるため校長代理の福田教頭先生の挨拶と社協市川会長の挨拶だけで開会式をしました。今年は特に皆実交番や老人クラブ木原会長さんも来賓参加してくださいました。開会式終了後に子どもたち



20人のフラダンスのオープニング演技をして、ゲームを開始しました。個人ゲームは、輪投げ・バスケット・ストライクアウト・くじ引きの4種。団体ゲームが「ピンポンリレー」4チーム対抗と「紙飛行機飛ばし」でした。参加者は家族連れが多く、大人と子供が2対3位で幼児、低学年、高学年、保護者、老人など様々であり、個人競技は時間差があり調整が大変でした。団体ゲーム「ピンポンリレー」保護者と幼児で一人として扱うなど調整にも工夫してありました。「紙飛行機飛ばし」も子供2段階、大人と3回で飛ばしました。最後は、閉会式は省略し、全員参加賞を配って自由解散し、楽しい家族交流や地域交流、世代間交流をし有意義な半日でした。関係者の支援団体や役員の皆様大変有難うございました。また、地域の企業の寄付協力有難うございました。



#### <社協からのお知らせ>

##### 4月の行事

4月 7日（日）選挙投票日

4月10日（木）翠町中学校入学式（8：50～関係者） 皆実小学校入学式（13：15～関係者）

4月27日（土）皆実学区集会所総会・公衆衛生協会総会（11：00～学区社協理事）